

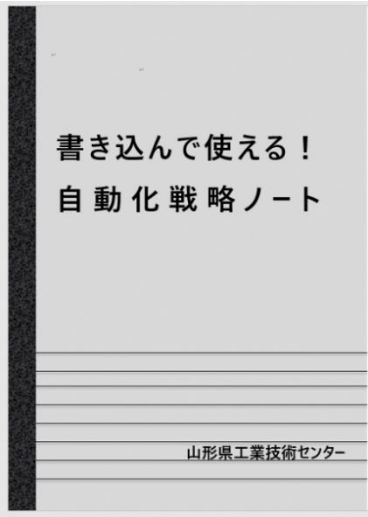
山形県工業技術センターシーズ集（電気・電子分野）  
中小企業に適したロボット導入の手引

ロボット導入に向けて中小製造業が「提案依頼書」を作成するための手法と事例をまとめた設計手順書「書き込んで使える！自動化戦略ノート」を作成しました。本手順書はご希望の方に配布しております。

ロボット導入で必要不可欠となるのが「提案依頼書」の作成です。提案依頼書は、企業側がロボットで「何をしたいのか」をはっきりさせたもので、ロボット導入の目的、必要な機能、導入にあたっての制約条件などを記載します。ロボットシステムを構築する「インテグレータ(SIer)」にとって、必要な情報をまとめた仕様書となります。

「提案依頼書」を作成するための入門書は複数刊行されていますが、その多くは大企業向けの手法で、中小企業への適用が難しい場面が多いです。本書は、人材資源と財務資源の不足という中小企業の抱える問題を考慮し、専従の設計技術者がいなくとも提案依頼書を作成できるような手順を提案しています。また本書を作成するうえで行った調査研究における具体的な現場事例を豊富に盛り込んでいますので、自動化にむけた具体的な作業フローを思い描くことができることと思います。

工業技術センターが作成した設計手順書「書き込んで使える！自動化戦略ノート」が、中小企業のロボット導入の一助となれば幸いです。



書き込んで使える！  
自動化戦略ノート

山形県工業技術センター

【構成】

本書のねらい

本書の使い方

【第1章】資料を用意する

【第2章】自動化推進チームを結成する

【第3章】工場の全体像を調査する

【第4章】自動化のイメージを持つ

【第5章】装置の機能を考える

【第6章】投資対効果を考える

【第7章】自動化装置の検討事例

【7-1】人の器用さを代替するロボット

【7-2】コンベア脇の人の作業を代替するロボット

【7-3】加工装置の可動率を改善するロボット

【7-4】夜間に無人で運転するロボット

【7-5】セル生産の一部を自動化するロボット

【7-6】加工装置に後付けする搬送ロボット

【7-7】熟練の判断力を自動化するロボット

【7-8】複数の工程をまとめるロボット

【担当部署】 連携支援部 生産性向上科